

## 1 診療所の安定した運営と福祉・子育て・除排雪経費を優先

一般会計は、平成30年度当初予算に計上していた旧谷口分校再建整備事業や新中央公民館建設事業の基本設計が皆減となり、予算額が大きく減少しています。

町立金山診療所の運営については、厳しい状況が続いていますが、町の医療機関として安定した運営を行うため、他事業の見直しにより、補正予算を含めて対応してきたこれまでの支援を年間予算として確保。特別会計も、制度改正や施設管理が増減の主な理由ですが、消費税率引き上げに伴い、一部料金の改定も実施する予定です。



厳しい経営状態が続いている町立金山診療所ですが、町民の皆さんの日常を守るため、安全で安心できる医療を提供していきます。

## 3 基金残高（貯金）の推移見込み

平成31年度並みに基金を使う水準で考えた場合、下記のとおり基金残高は減少しますが、災害対応や町づくりの財源となる財政運営基金については、町民の皆さんの意見をいただきながら、基金残高の増加につながる事業の見直しを行っていきます。

年度	財政運営基金	減債基金 特定目的基金	基金残高 合計
29	4億8,900万円	6億4,200万円	11億3,100万円
30	6億5,700万円	3億2,100万円	9億7,800万円
31	4億600万円	2億3,500万円	6億4,100万円
32	2億7,100万円	2億2,000万円	4億9,100万円
33	1億3,600万円	2億500万円	3億4,100万円
34	9,900万円	1億8,900万円	2億8,800万円

■財政運営基金…財源不足を補う基金

■減債基金…借金返済の財源

※町では、国が推進する「財政状況の見える化」を積極的に行うため、町ホームページへ詳細資料を掲載しています。

## 2 将来につながる財政運営のため

昨年の豪雨災害への対応や、これまで実施した大型の普通建設事業による借金の返済（公債費）が増えることから、**将来の負担を減らすために、公民館建設、定住促進住宅及び街なか公営住宅の整備は、財政環境が整うまで先送りすることに計画を変更します。**

今後10年程度は特に慎重な財政運営が必要のため、基金（貯金）残高についても、将来の町づくりの資金確保と、災害などへの突発的な対応への備えから、現在の残高水準を維持する必要があります。



平成30年8月に町を襲った豪雨は各地に傷痕を残しました。いつ起こるか分からない大災害に財政的にも備える必要があります。

## 4 未来を保障する行政サービス

町民の皆さんが思い描く将来のビジョンには夢と希望が不可欠です。そのため、全国的に見ても、極めて充実した子育て支援を継続し、新たに生活の中での心配ごとである「雪対策」「高齢者の住まい」「移手段」「買い物支援」について、正面から向き合い、快適な暮らしづくりを行っていきます。

今、そしてこれから町に住んでくださる皆さんが、住んで良かったと思える次世代の町づくりに向け、今後の行政を担う補佐・係長職による「かねやま未来会議庁内検討委員会」を立ち上げます。町民の皆さんのご意見にしっかりと耳を傾けた町づくりを行っていきます。



子育て支援策が極めて充実している当町。町の宝である子ども達が夢を持って金山で生活できるように継続して支援していきます。

# まちの予算

平成31年度一般会計

38.01 億円  
(前年度比12.9%減)

平成31年度は

## 未来に向けた改革の年

金山版CCRC構想による高齢者福祉対策を筆頭に「人材育成・健康づくり・産業振興・定住交流」を強化します。「住み続けたい町づくり」のため、後年度を見据えた行財政改革を進め、町民の皆さんが豊かな心で暮らせる町を目指します。

※CCRC構想等の主要施策は来月号で詳しく紹介します

会計名	予算額	前年度比増減額	前年度比増減率
一般会計	38億100万円	▲5億6,100万円	▲12.9%
国民健康保険特別会計（事業勘定）	519万円	▲513万円	▲49.7%
国民健康保険特別会計（直診勘定）	3億7,661万円	▲3,330万円	▲8.1%
後期高齢者医療特別会計	6,187万円	▲423万円	▲6.4%
介護保険特別会計	7億9,842万円	▲2,277万円	▲2.8%
農業集落排水事業特別会計	1億532万円	+3,968万円	+60.5%
公共下水道事業特別会計	1億5,833万円	▲55万円	▲0.3%
水道事業会計（資本的支出）	7,801万円	▲311万円	▲3.8%
水道事業会計（収益的支出）	1億9,791万円	▲125万円	▲0.6%

### ●主なソフト事業

▼【平成30年度豪雨災害】小規模農地災害緊急復旧対策1,016万円▼町立金山診療所運営支援（一般会計からの運営費等支援）2億143万円▼街並み景観形成助成事業440万円▼景観施策アクションプログラム作成委託事業400万円▼かねやま大栗校開催事業81万円▼育児支援事業（出産祝金・多子通園助成金・家庭育児支援など）2,311万円▼子育て支援医療費（高校生までの医療費無料化）2,286万円▼プレミアム付商品券発行事業（国庫補助事業1回分を含む）1,214万円▼グリーンバレー神室一体の観光拠点運営事業1億86万円

### ●主なハード事業

▼上台下野明線道路整備事業（国の補正）2,500万円（繰越事業）▼道路維持・改良整備事業5,006万円▼中田地区流雪溝導水路整備1,882万円▼橋梁点検・補修工事事業（柳原橋・蛸畑橋補修等）7,831万円▼ロータリ除雪機整備事業4,816万円▼スクールバス更新事業961万円▼林業成長産業化創出モデル事業5,725万円▼明安地区集落排水処理施設管路施設補修設計・工事（農業集落排水事業特別会計）5,065万円▼小中学校エアコン設置事業1億5,108万円（繰越事業）▼【平成30年度豪雨災害】農地農業施設災害復旧事業5,051万円（繰越事業）▼【平成30年度豪雨災害】町道松ノ木枅沢線道路災害復旧事業3,375万円（繰越事業）